

お申込み前に必ずお読みください

お申込みいただく前に、下記事項、各コースの掲載内容、及びお申込み前にお渡しする旅行条件書(全文)を必ずご確認ください。なお、ご旅行中に受けられたサービスがご出発前のご案内と異なる場合は、現地にて弊社及び弊社手配代行者、サービス提供者にお申し出ください。

● 共通注意事項

各コース注意事項

飛行機 ●掲載日程表のフライトスケジュールは、2018年11月5日現在のものとなります。予告なく変更となる場合がございます。●ご利用いただく航空会社及び便名は、出発前にお渡しする最終確定書面にてお知らせいたします。●座席位置のご希望は承れません。マイルレージの登録はご自身で行っていただきます。

ホテル ●3名1室のお申し込みは2名様と1名様に分かれてご利用いただく場合があります。その際は1人部屋追加代金はいただきません。3名1室利用の場合、お部屋は2人部屋に簡易ベッドを入れ3名様でご利用いただくため大変手狭となります。また、エキストラベッドの搬入はチェックイン後となります。予めご了承ください。また、コースにより条件が異なる場合がございます。各コースページ注意事項をご確認ください。●各都市の宿泊は見本市開催期間にあたる場合、日程表内に掲載外の代替宿泊都市へ変更となる場合があります。インプレッソ各パンフレットのホテルリストをご参照ください。確定宿泊地は出発前にお渡しする最終確定書面にてお知らせいたします。●各都市の宿泊は現地習慣によりシャワーのみでバスタブのない部屋となります。(バスタブ付の部屋になる場合もあります)●各都市のホテルは部屋により広さ、仕様が異なる場合があります。

観光 ●現地事情により、訪問都市や観光順序、観光内容を変更してご案内する場合がございます。●交通規則などにより徒歩での観光が多くなりますので、歩きやすい履き慣れた靴をご用意ください。●観光中(又は送迎中)には、何か所かの土産店へご案内させていただくことが条件となっています。上記回数には、休憩場所・レストラン・観光施設等に併設された土産物店や販売コーナーは含みません。なお、これは土産物店入店や土産物品の購入を強制するものではありません。観光時間の関係上、お土産店のご案内できないこともあります。この場合は旅程保証の変更補償金の支払いの対象とはなりません。●日程表内の美術館や教会内の絵画等は貸し出し、修復等でご覧いただけない場合もございます。予めご了承ください。●空港～ホテル間の移動及び観光・オプションツアーは他のおお客様と一緒にいただく場合がございます。

その他 ●空港・船・列車でのポーターサービスは付いておりません。お荷物はお客様ご自身で運んでいただきます。●催行決定後でもご旅行契約されたお客様が全くいらっしゃらない場合はご出発の50日前までに催行を中止させていただく場合がございます。●ホテル出発時間により、朝食はボックスブレイクファーストになる場合があります。●コース記載の各地の発着時刻はホテルを起点とした標準的な目安です。また、観光及び移動時間の所要時間もあくまで目安となります。季節、天候、曜日、宿泊ホテルの立地などにより変わりますので、予めご了承ください。●ご旅行お申し込み時(遅くてもご出発15日前まで)に、パスポートの番号・有効期限・生年月日を必ず担当者へご連絡をお願いします。

オプションツアーについて

●自由行動中の時間をより楽しく過ごしていただくためのオプションツアーをご用意しております。代金・ツアー内容はインプレッソ各パンフレット最新号にてご確認ください。

お買い物についてのご注意

●お買い物に際してはお客様ご自身の責任で購入してください。

忘れ物について

●忘れ物をされるお客様が多発しておりますので、ホテル出発・オプションツアーの際等には忘れ物がないようご注意ください。当社では忘れ物検索及び発送の際等に掛かる通信費などの諸経費を忘れ物検索に係る手数料として一律5,400円(消費税込み)を請求させていただいております。回収の際に別途回収費が必要となる場合がございます。また、検索手数料は搜索物及び発送の有無に係らず請求させていただきますので予めご了承ください。尚、紛失物を日本へ送る際並びに日本からお客様宅へ送る際に掛かる送料・梱包代金・保険料・関税は別途お客様の負担とさせていただきますので予めご了承ください。当社への回収代行はお断りさせていただいております。又、搬送上におけるトラブル等の責任は負いかねます。予めご了承ください。

● お申込みからご出発まで

1 お申込み

渡航手続きについて

旅券(パスポート)をお持ちでない方や期限切れの方は旅券が必要となります。訪問する国により入国時、乗継時等における旅券の必要残存期間が異なります。お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証(ビザ)の取得はお客様ご自身でお願いいたします。なお、旅券発給申請、査証の申請については、お申込みの販売店にてお取扱しております。詳しくは、お申込みの販売店にご相談ください。

※パスポート番号、発行年月日を別に控え、予備のパスポート用写真をお持ちになる事をお勧めします。 ※当パンフレット掲載のコースにご参加されないお客様や日本国籍でないお客様は旅行申込み販売店もしくは自国の領事館・渡航先国の領事館・入国管理事務所にお問合せください。

●旅券(パスポート)について

※ご旅行に必要な旅券(パスポート)の残存有効期間は最新状況を記載した挟み込み旅行代金表をご覧ください。 ※ヨーロッパ旅行の場合は航空便の乗継ルートにより、目的地以外の他国の必要旅券残存期間を要求される場合があります。そのため、目的国への必要残存期間は満たしていても、6ヵ月を切る場合は旅券の更新をお勧めいたします。原則としてシェンゲン条約加盟国間で乗り継いで目的国に向かう場合は、最初の到着空港での入国となりその国の規則が適用されます。

お申し込みについて

ご予約は、申込書に所定の事項をご記入の上、申込金を添えてお申込みください。申込金は旅行代金の一部に充当されます。電話や郵便、ファクシミリでのお申込みをお受けする場合がございます。詳しくは販売店にお問合せください。

※お名前(ふりがな)は、パスポートに記載又は予定の綴りを正確にご記入ください。(航空会社によっては、一文字でもパスポートに記載された名前と異なることにより、予約が無効とされる場合がございます。)

※20歳未満の方がご参加いただく場合、親権者の同意が必要です。15歳未満の方がご参加いただく場合、保護者の同行を条件とさせていただきます。

※お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要となる可能性があります。詳細は「旅行条件書」の「5.申込条件」を確認のうえ、特別な配慮、措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ずお申し出ください。(有料の場合があります)

※海外では日曜・祝祭日などでは、休業、休館により商店・観光施設をご利用いただけない場合が少なくありません。その為出発日を選ばれる際にはご注意ください。

2 出発前のご注意

服装や携行品などのご準備にはパンフレット記載のご案内・ご注意が役立ちます。

●旅行中のお買い物等のお支払が、多額の現金を持ち歩かなくて済み、紛失・盗難にも備えられる国際クレジットカードの利用をお勧めいたします。

※パッケージツアー参加者であっても、ホテルはチェックイン時に保証確認のため、一定額の保証金もしくはクレジットカードの提示を求める場合があります。

●ご旅行中の病気や事故、盗難など備えて、海外旅行保険に加入される事をお勧めいたします。

3 旅行代金のお支払

旅行代金は旅行契約成立後、当社が指定する期日までに全額をお支払ください。

4 ご出発のご案内

ご出発の14日前から7日前(遅くとも前日まで)に最終旅行日程表をご案内いたします。また、ご出発の3日前～前日までに同行する添乗員よりご挨拶のお電話をさせていただきます。

※宿泊ホテル及び利用航空会社などのスケジュールについては、旅行出発前にお渡しする「最終旅行日程表」にてご確認ください。

※パンフレット記載の日程は変更となる場合があります。旅行出発前にお渡しする「最終旅行日程表」でご確認ください。

5 ご出発

最終旅行日程表に記載された時間・場所にご集合ください。

出発空港では、添乗員又はH.I.S.係員がご出発のご案内をいたします。

海外旅行 保険への ご加入の おすすめ

より安心してご旅行いただくため、ご旅行中の病気や事故・盗難などに備え、必ず海外旅行保険にはご加入ください。保険会社により、日本語による緊急時の相談などのサービスも受けられます(エイチ・エス損保など)。外国での治療費用やご自身の責任による賠償金等はかなり高額となり、賠償義務者が外国の運輸機関や宿泊機関である場合は、賠償を取り付けるのは容易でない場合もあります。さらに国情により賠償額が非常に低く、十分な補償を受けら

れない事もございます。その為、お客様ご自身で十分な海外旅行保険にご加入いただく事を強くお勧めいたします。

※ご旅行中にスカイダイビングやハングライダー操縦などの特殊な運動を予定されているお客様は、海外旅行保険にお申込みの際、必ずその旨をお申し出ください。事前に割増保険料を加えていない場合、保険金の支払を受けられない場合がありますのでご注意ください。

諸注意

●**旅行代金について** 旅行代金は、特に記載のない限りエコミークラス席(呼称は航空会社により異なります。)利用で、2人部屋をお2人様でご利用いただく場合のお1人様分の代金です。また、アレンジ等の各種追加代金は、特に記載のない限り大人・子供共に同額となります。尚インプレッソでは2歳未満のお子様のご参加はご遠慮いただいております。

●ご注意とご案内

🏨 ホテルについて

利用ホテル、クラスに関して

●利用ホテルに関しては、ホテルリストを参照ください。原則として各コースに表示されたクラスのホテルをご用意いたしますが、場合によっては表示されたクラスよりも高いホテルとなる場合がございます。

●ホテルの名称は、ホテル側の都合により変更となる場合がございます。

●ホテルランク/クラスは各国のホテルランクや現地手配会社からの情報を基に当社が独自に設定したものです。

●ホテルによっては異なるタイプの部屋(部屋の向き、広さ、調度品等)を同クラスとしているため、同じツアーのお客様に同一タイプのお部屋をご用意できない場合がございます。

●国(地域)により、その法律又はホテル毎の営業規則により、未成年者(保護者を伴わない18歳未満)のみでの旅行、及び宿泊が禁止されている場合があります。未成年者のみでのご旅行はお受け出来ない場合がございますので、予め御了承ください。

●ホテル内の施設は、同一のクラスであっても国・地方によりかなりの格差が発生する場合がございますので御了承ください。

●ご利用のホテルにより全室禁煙の場合がございます。また、喫煙室・禁煙室のご指定はお受けいたしかねます。

チェックイン・チェックアウトについて

●ホテルのチェックインは通常15:00以降となります。時間帯またはグループの人数によりチェックインに時間がかかる場合がございます。またお1人ずつホテル所定の宿泊カードへの記入が必要となる場合があります。国際電話やお部屋でのミニバー用として、国際クレジットカードの提示または現金でのデポジット(保証金)を請求される場合がございます。これは旅行代金に含まれない電話代やお部屋のミニバー利用など、個人的な勘定の保証としてカードの控えをホテルがお預かりするものです。また、ホテルのチェックアウトは通常正午前後となり、チェックアウトの手続きはお客様ご自身で行っていただきます。

宿泊都市及び訪問都市順序の変更

●運輸機関、ホテル側の事情により、宿泊都市及び訪問都市順序が変更となる場合がございます。小都市ではホテル数も少なく、また時期により休業する事があり他の都市にご宿泊いただく場合がございます。パリ・フランクフルトなどの都市では見本市やコンベンションなどの開催により他の都市に宿泊いただく場合がございます。代替宿泊都市に関しては利用ホテルリスト及び代替宿泊都市一覧を参照ください。なお、確定宿泊地は日本出発前にお渡しする最終旅行日程表でお知らせします。

宿泊ホテルの改修工事について

●ホテルの改修工事に関しては、弊社ではホテルより前もって得た情報をお客様にご案内しておりますが、工事の期間や規模が突如変更となる場合がございます。また予告なく改修工事を行う場合があり、改修中であっても通常通り営業することもございますので予め御了承ください。

ヨーロッパのホテル事情

●ヨーロッパのホテルは、クラシックなヨーロピアンスタイルとモダンなアメリカンスタイルの2つのタイプに大別されます。2つのタイプのホテル共に他の地域に比べ一般的に部屋が狭くなります。ヨーロピアンスタイルのホテルは、多くが市街中心部に位置するため、比較的観光に便利です。また古き良きヨーロッパの雰囲気を味わえる一方、建物及び施設が古いため、部屋にテレビ・ミニバー・ドライヤーなどがなかったり、蛇口のしまりが悪かったり、風呂の水はけが悪いなど必ずしも機能的ではない面がございます。また建物の構造上、部屋の広さや調度品等も画一ではございません。またホテルにより浴槽(バスタブ)のないシャワーのみの部屋となります。貴族の館や古城を改装したホテルなどでは部屋の広さや内装、調度品等は画一ではありません。アメ

リカンスタイルのホテルは、建物も比較的新しく、機能的に作られているため部屋の差異も少なく、ご利用いただき易い反面、ヨーロッパらしい雰囲気欠けることもあります。また市街中心部に高層ビルを建てられない場合も多く、中心部より離れた場所となる場合があります。

🏠 お部屋について

ホテルの備品について

●ヨーロッパの多くのホテルではお部屋に歯ブラシ、スリッパなどの用意がありませんので日本よりご用意ください。また、洗剤による水質汚濁を防ぐ為、特に要望のない限り、お部屋のタオル交換を行わない場合がございます。タオル交換をご希望の場合は、タオルをバスタブ(浴槽)に入れておく、床に落としておくなどの意思表示が必要となります。

●コップなどのアメニティは、人数分用意されていない場合がございます。

ホテルのお部屋について

●昨今の異常気象を除きヨーロッパは、一般的には夏でも涼しいことから、ホテルやお部屋に冷房が備え付けられていない場合があります。

●お部屋のバスルーム(浴室)にはバスタブ(浴槽)がなくシャワーのみとなります。

●特に明記のない限り、お部屋の眺望及び階数は指定しておりません。

お部屋の安全面について

●安全の為、客室内滞在時には必ずドアチェーンを掛け、部屋から出る際にも必ず鍵をお掛けください。またイタリアをはじめとしたヨーロッパでは、ホテル従業員を装った盗難事件が多発しております。客室内に人を入れる際には十分に注意をし、貴重品に関してはご自身の責任において管理していただきます様にお願いいたします。

お部屋のベッドタイプについて

●2人用のお部屋にはベッドが2台の「ツインベッドルーム」とキング又はクイーンサイズの大型ベッド1台の「ダブルベッドルーム」の2種類があります。出来る限り2人部屋には「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、現地の習慣上ツインベッドルームの数が少ない場合、ハネムーン、ご夫婦でご参加の場合は、ダブルベッドをご利用いただく場合がございます。ご夫婦又はハネムーンカップル以外のお客様には、2台目のベッドとしてエキストラベッド又はソファベッド等の簡易ベッドをご利用いただく場合がございます。(簡易ベッドの搬入は夜遅くなる場合が一般的です。)ホテル混雑期は、簡易ベッドの数や現地事情によりご利用いただけない場合もございます。

お1人又は奇数人数でお申込みの場合

●お1名様でのご参加の場合、1人部屋追加代金が必要となります(他のお客様との相部屋はお受けできません)。また混雑時やホテルの事情によって1人部屋の手配をお受け出来ない場合もあります。お2人様でお申込みの場合でもご出発前にお1人様が旅行をお取消しされた場合、1人部屋追加代金が必要となります。また奇数人数でお申込みの場合でトリプルルーム(3名様で1部屋)の確保が出来ない場合、ツインルームとシングルルームの2部屋で手配させていただくことがあります。その場合、1人部屋追加代金は不要です。(但し、船、列車、山岳ホテルの宿泊は除きます。)ご利用いただくお部屋はシングルルームとなります。

●当パンフレット掲載コースに関しては、お1人様部屋は原則としてツインベッドルーム又はダブルベッドルームを手配させていただきます。

トリプル(3名様で1部屋)ご利用の場合

●2人部屋に簡易ベッドを入れ、3名様でご利用いただくため大変手狭となります。また簡易ベッドの搬入時刻は夜遅くなる事が一般的です。(旅行代金の割引はございません。)また簡易ベッドの数や3名様1室でご利用いただける部屋に限りがある為、トリプルご利用の場合はお申込み後手配となります。トリプル利用に関する回答は出発間際となる場合が

お申込み前に必ずお読みください

あり、場合によってはご利用いただけないことがあります。その場合1人部屋追加代金は不要です。(一部コースを除く。)また簡易ベッドの不足によりトリプル利用可能なホテルでも2つのベッドに3名様でお泊りいただく場合がございます。そのため、予め2名様で1部屋と1名様で1部屋(追加代金必要)の2部屋での手配をお勧めいたします。

グループ及び家族参加の場合

- 複数のお部屋をご利用いただく場合、ホテル側の事情により全グループのお客様に対し同一タイプ、同一フロアのお部屋をご用意出来ない場合がございます。
- 大人2名様、子供2名様の4名様1室でご利用の場合、消防法等により4名様で宿泊出来ない場合がございます。

宿泊税について

- 宿泊都市によって宿泊する旅行者を対象に「宿泊税」が課されます。P71～79のホテルリスト掲載の「宿泊税」をチェックアウト時に別途お支払いいただきます。金額・条件は予告なく変更されることがございます。

✈ 航空機その他の交通機関について

航空機の移動について

- パンフレット記載の各コースは、特に明記のない限りはエコノミークラスの利用となります。機内では、十分に水分をお取りいただき、また適度に歩くなどの運動を行い、エコノミークラス症候群の防止に努めてください。
- パンフレット中の各日程表内に記載の航空機発着時刻、利用航空会社、直行便表示、乗継地は確約対象期間の出発日において有効です。
- 航空機による出発や到着の時間帯が日程表中に記載のものから変更となる場合や特に明記をしていない場合でも出発地から最終目的地までの間に、乗継ぎを2回以上行うことがあります。いずれの場合も旅行代金の変更はございません。
- 出発／帰国便及びヨーロッパ内の航空便は必ずしも最適の時間帯を選べない場合があります。
- 運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更などにより、旅行日程の変更、目的地滞在時間の短縮及び観光箇所の変更、削除などが生じる場合があります。このような場合の責任は負いかねますが、当初の日程に従った旅行サービスを手配するように努力いたします。
- 航空会社を確約しているコースにご参加の場合、確約する区間は原則として日本発着の国際線に限定され、日本発着以外の区間(乗継便)の確約はございません。
- 航空機の座席配列や空港での個人チェックイン化に伴い、グループ、カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。例えば通路を挟んだ座席、前後の座席、または離れた座席となる場合がございます。
- 東京～ヨーロッパ間及びヨーロッパ内での路線では、全ての航空会社が全席禁煙となります。
- エコノミークラス席、上級エコノミークラス席、ビジネスクラス席いずれのクラスをご利用の場合でも、窓側・通路側のご希望は、お受けいたしかねます。
- 各航空会社規定の重量や個数を超える荷物を預ける場合や大型手荷物をお持ちになる場合は、超過手荷物料が必要となる場合があります。また現地では空港～ホテル間に別途運搬料が必要となる場合があります。
- 航空会社によっては日本発着便を除く便において、機内食や飲み物が有料となる場合や機内に機内食などを搭載しない場合があります。その場合、機内で別途ご購入いただく乗継地においてご自身でご購入いただく場合があります。
- マイルサービスなどの航空会社が行うサービスに関しては、頻繁に規則が変わります。詳しくは、各航空会社へ直接お問合せください。当社では原則としてマイルサービスに関する航空会社への取次ぎ、ご質問は承っておりません。

コードシェア便(共同運航便・共同運送便)について

- ご利用になられる航空機が他の航空会社の機材及び客室乗務員で運行される場合がございます。

ビジネスクラス席について

- ビジネスクラス席確約のコースを除き、ビジネスクラス席のご利用を希望される場合、別途追加代金にて手配が可能です。ビジネスクラス席利用追加代金はコースにより異なります。各コースページもしくは別紙旅行代金表を参照ください。
- ビジネスクラス席確約のコースを除き、ビジネスクラス席の手配はお申込み後の手配となるため、ご希望に添えない場合があります。その場合は、基本日程の座席(エコノミークラス席)にてご参加いただけます。ビジネスクラス席の予約をお取りする事が出来ずにお申込みのコース自体を取消す場合には、お申し出時期により取消料が必要となりますので予め御

了承ください。

- ビジネスクラス席を追加手配した場合の回答はご出発の30～45日前となり、45日前以降にお申込みの場合は、回答に10日程度(土・日・祝日を除く)となります。
- ビジネスクラス席をご利用いただける区間は原則として、日本発着便のみとなりそれ以外の区間はエコノミークラス席のご利用となります。その場合も、代金の変更はございません。
- 便名確約でないコース及び出発日のビジネスクラス席は、基本となるエコノミークラス席利用便が確定次第手配させていただきます。なお基本コースが日本航空の利用となった場合、ビジネスクラスが設定できない又は表示の代金でご案内できない場合があります。
- 当社で手配をするビジネスクラスに関しては、航空会社が独自に行う付帯サービスやキャンペーンは適用されません。

日本国内線手配について

該当国内区間の手配が完了した時点以降、該当国内区間も本体ツアーと併せて、一つの募集型企画旅行の範囲として取り扱いたします。

- 国内線追加プランのお申し込みは本体ツアーのお申し込み時にお願います。追加手配はできない場合がございますので、予めご了承ください。
- 国内線は往復とも別途代金が必要となります。尚使用便は弊社に決めさせていただきます。使用便確定後の変更は承れません。
- 往復利用の場合は同一区間に限ります。
- 予約が確保できない場合には国内線特別代金をご利用いただくことはできません。航空会社の一般座席枠に空席がある場合でも予約の確保ができない場合があります。
- 乗継ぎに最適な時間帯の航空便をご用意できない場合があります。また国際線が成田発着のコースでも国内線は羽田発着となる場合があります。その場合、羽田～成田空港間の交通費及び羽田旅客サービス施設使用料はおお客様負担となります。
- 国際線の発着時刻の関係で、同日の乗継ぎができない場合の宿泊費はおお客様負担となります。
- 国内線～国際線の乗継ぎにおいて、万が一乗り遅れ等お客様に不具合が生じても当社は責任を負いません。
- 国内線の手配は、本体ツアーの催行決定後となります。また使用便の回答はご出発の1ヵ月前を切ることがございます。
- 添乗員は成田出発より成田帰着までの同行となり(本体ツアーの国際線が羽田発着の場合は羽田出発より羽田帰着まで)、日本国内はおお客様ご自身の移動となります。
- 国際線がビジネスクラス、上級エコノミークラスの場合は代金が異なります。詳しくはお問い合わせください。

現地におけるバス・自動車について

- 空港～ホテル間、都市間の移動及び市内観光中は大型バスを利用する機会が多くなります。大型バス・ミニバス・バン・セダン等車輛の大小を問わず、安全の為乗車中はシートベルトの着用をお願いいたします。国によりシートベルトの着用義務及び着用していなかった際の罰則が、搭乗者に課される場合があります。
- 空港～ホテル間の送迎、観光及び都市間の移動で利用するバスはツアーが少人数の場合、セダン、バス・ミニバンとなり、ドライバーがガイドを兼任する場合があります。また、定期バスやタクシー等の公共交通機関を利用する場合があります。

その他

- コースにより空港～ホテル間の送迎、観光、食事など他のコースのお客様と一緒に場合があります。その際、集合場所などで他のお客様をお待ちいただく場合があります。
- 移動時に船を利用するコースの場合、各船会社が定めた容量、重量、個数を超えてしまうと、別途現地にて超過手荷物料金が発生します。追加のお支払いが必要な場合には、現地でお客様負担にてお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。

🍴 食事について

- 旅行代金には、各コースの日程表に明示した食事・税金・サービス料が含まれています。但し、お客様が注文された飲み物代や追加料理代はおお客様のご負担となります。
- ヨーロッパのレストランが貸切、夏季バカンス時期、クリスマス・年末年始や冬季シーズンオフの休業、又はレストランの都合による突然の休業等の場合、ご利用予定日や昼食が夕食に、夕食が昼食に、また他のレストランに変更となる場合があります。
- 日程表に明示した食事内容は日付が入れ替わるなど、予告なく変更となる場合があります。
- 各コースにあらかじめ含まれる食事メニューに関しましては、お客様のご

希望による変更は承ることができません。但し、アレルギーや慢性疾患などの健康上の理由、宗教上の制限がある場合のみ可能な限りで変更を承ります。変更をご希望の場合は、必ずご旅行お申し込み時に担当者までお申し出ください。また、変更に際しかかる費用はお客様のご負担となります。変更可否も含め回答については現地地のご案内となります。

朝食について

●日程表中に特に記載がない限り、朝食は基本的にコンチネンタルブレイクファーストとなります。また日程表中にビュッフェブレイクファーストと記載があった場合でも、地域により朝食を多く取る習慣がないためにパン・コーヒー・ジュース・チーズ・コンフレック類のみしか用意できない場合があります。また、早朝出発等の場合は簡単なボックスブレイクファーストとなる場合があります。

その他、現地滞在中の食事について

●デラックスクラスホテル(当社規準による)内のメインダイニングや市内の一流レストランなどで食事を取られる場合には、男性は上着・ネクタイを女性はそれにあった服装をお持ちいただく事をお勧めいたします。

機内食について

●各コースの日程表中に明示した食事回数には機内食は含まれておりません。利用便により機内食が軽食となる場合や提供されない場合があります。この場合、旅行代金の変更はありません。また、ホテル・レストランでの食事が機内食に変更となる場合があります。この場合、別の日への振替又はホテル、レストランの食事代金の払い戻しをいたします。

弁当及び軽食について

●弁当(サンドイッチ弁当・おにぎり弁当・幕の内弁当等)と飲み物(ミネラルウォーター・ジュース等)をホテル内や列車・船等に持ち込んで召し上がっていただく場合があります。弁当及び軽食は、日程表に明示した食事回数に含まれています。

観光・オプションツアー・自由行動について

観光について

- 施設の休館、祝祭日、天候、交通事情、修復作業、ストライキなどの理由により観光箇所の変更、又は実施日が変更となる場合があります。またそれにより自由行動時間に影響が出てくる場合がございます。
- 地域により日本語ガイドがないため、英語ガイドがご案内し、添乗員が説明する場合がございます。
- 特に表示のない観光地は、車窓よりご案内いたします。
- ヨーロッパにおける観光では、石畳の路や美術館内を歩く事が多くあります。そのため、スニーカーや履き慣れた平底の靴など、滑りにくく歩きやすい靴をご用意ください。また、寺院などの観光の際、ノースリーブやミニスカート、短パンなど、肌の露出度の高い服装では入場できない場合があります。
- ハイキングや船を利用する観光(湖水クルーズなど)、朝日・夕日・夜景及びオーロラ鑑賞などは、現地の天候などの事由により十分に鑑賞できない場合や催行できない場合がございます。

日曜・祝祭日などの注意

●日曜日、祝祭日には店舗、美術館、博物館、商店などが休業・休館となる場合があります。

美術館、博物館、教会、寺院などについて

- 展示物は入替、又は他への出展中となる場合がございます。教会や寺院はミサなどの宗教行事のため、外観のみの見学となったり、内部の説明ができない場合がございます。博物館などでは基本的にフラッシュが使用できないため、高感度フィルムをご利用ください。また、撮影が許可されている遺跡や博物館では、カメラやビデオの持込料が必要となる場合がございます。

歴史的建築物について

●城や宮殿、教会や大聖堂などの歴史的建築物は、その保存のため随時修復工事が行われます。そのため一部がご覧いただけない場合がございます。

その他

●市内観光やオプションツアー参加中は、貴重品及び現金に関しては必ずご自身で管理してください。

ショッピングや戻し税について

ショッピングについて

●パンフレット、日程表に「ショッピング」と記載がない場合でも、お客様の便宜を図る為、観光中や送迎中、お土産物店などに立ち寄る場合がございます。弊社では店の選定には万全を期しておりますが、一部の国(地域)によっては不良品や偽物が混入し、返品、返金出来ない等トラブルが生じ

る場合がございます。お客様の責任の下に購入いただき、品物を受け取る際は必ず中身をご確認いただき、レシートをお受取ください。

- 自由行動中に購入されたものに対する責任は負いかねます。
- ワシントン条約により日本への持込が禁止されている品物がございます。ご購入の際には十分にご注意ください。

ヨーロッパ(EU)内免税払戻し手続きについて

- EU諸国(欧州)にて、個人の所有を目的として品物を購入し、未使用の状態を持ち出しをする場合、基本的にヨーロッパ内の最終出発空港にて所定の手続きにより免税分の払い戻しを受ける事が出来ます。購入品最小限度額・免税指定小売店等の制限がございます。空港内の手続きに関しては、ご購入品の現物が必要となるため、機内預け品とせず、必ず手荷物としてお手元にご用意ください。
- 手続きに関しては、現地小売店・空港において手続き方法を各自ご確認の上、お客様個人の責任において行っていただきます。空港での混雑や乗継時間等の諸事情により免税払い戻し手続きが出来ない場合がございます。予め御了承ください。
- 免税払い戻し手続きに関し、ご帰国後のご相談は受けかねますので、御了承ください。

高額現金決済禁止法について

●2012年2月1日よりイタリアでは、高額な現金での決済を制限する新法律(高額現金決済禁止法)の施行により、1,000ユーロ以上の現金支払い(日本円等の外貨を含む)が禁止となりました。支払い合計金額が1,000ユーロ以上となる場合には、クレジットカードやトラベラーズ・チェック等、決済記録の残る方法による支払いが義務付けられますので、ご注意ください。

旅行先の環境事情について

- 旅行先に自然遺産や文化遺産に配慮した環境マナーや法規制があり、現地でのゴミのポイ捨て等に対し罰金を課される場合もございます。事前に現地の環境事情をご確認ください。
- 国(地域)により洗剤による水質汚染を防ぐ為、お部屋のタオルを交換しない場合がございます。タオル交換を希望する場合にはタオルをバス・タブに入れておいたり、床に落としておくなどの意思表示が必要となります。

ご参加人数について

●出来る限り多くのお客様にご参加いただけるように、当パンフレット掲載のツアーの募集人数は、特に定員を設けている場合を除き、バス1台あたりの最大人数は40名様程度となり、比較的大人数での旅行となります。

パンフレット掲載の写真や地図について

- パンフレット掲載の写真は、お客様にその土地のイメージを掴んでいただく為のものとなります。ツアーにご参加いただいても必ずしも同じ角度、同じ高度からの風景をご覧いただけたとは限りませんのでご了承ください。
- 美術館・博物館の絵画・展示物等の写真についても、美術館の都合により展示されていない場合や他へ貸し出されており、ご覧いただけない場合がございます。
- 当パンフレット掲載の地図は、およその位置関係を示すもので正確な縮尺ではありません。また、乗継地を含め航空機のルートを示すものではありません。

個人情報について

- 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど)について、お客様とご連絡に利用させていただく他、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービス手配、及びそれらのサービスを受領する為の手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。
- 当社発行の旅の情報誌「旅通信」お届けのため、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

海外安全情報・衛生情報について

- 地域・ホテルによってはお客様が一斉に使われますと、水、お湯が出にくくなることもあります。また、砂漠や一部の都市では水が茶色く濁っている場合もあります。現地事情としてご理解ください。
- 2018年11月5日現在、以下の本誌パンフレット掲載訪問国<クロアチア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ロシア>に於いて『十分注意してください』が、外務省安全情報で発令されております。本誌パンフレット掲載で上記以外の訪問国に於いては、外務省安全情報は発令されていません。詳しい情報は外務省領事サービスセンター(海外安全担当)音声サービス

お申込み前に必ずお読みください

(Tel.03-5501-8162)、又は外務省ホームページ▶ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>、又は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/> などでご確認いただけます。

●渡航先(国又は地域)の衛生状況については、厚生労働省「海外渡航者のための感染症情報」ホームページでご確認ください。(URL:<http://www.forth.go.jp>)

📌 ご旅行のアレンジについて

●いずれのアレンジも追加手配を承ってからの見積もり及び手配となり、回答まで多少のお時間をいただきます。また満席・満室でご用意できない場合がございます。

●最終宿泊地において、延泊が別途追加可能です。ご希望を承りお見積もりいたします。ただし、添乗員はオリジナルの日程で帰国しますので、延泊後は現地係員の対応となります。

●滞在ホテルをお客様ご希望のものに別途変更可能です。パンフレット記載外のコースに関しては別途お見積もりいたします。その場合もともと日程に含まれていたオリジナルのホテルは放棄扱いとなり、ご返金はありません。添乗員とは異なるホテルにご宿泊いただくため、チェックイン・アウトはご自身で行っていただきます。また、送迎に関しては別途追加代金が発生する場合がございます。

●各種アレンジプランは当社が旅行企画・実施するプランです。基本の募集型企画旅行部分に組み込まれ、全体としてひとつの募集型企画旅行として実施します。

●各種アレンジプランは基本コースとあわせてお申込みいただくプランとなります。アレンジプランのみのお取り消しの場合も、基本コースを含めてご契約いただいた募集型企画の旅行代金合計金額に対して、基本コースの出発日を基準に取消料が生じます。但し、取消料の額はアレンジプランの金額を上限とします。

📌 お荷物について

航空会社に預けるお荷物について

●貴重品や壊れやすい物等は手荷物として機内にお持ちになることをお勧めします。また、カメラのフィルム等も高性能検査機器類の使用により感光するなどの影響が考えられるため、手荷物として機内にお持ちになることをお勧めします。

●航空会社にお預けになったお荷物が紛失した場合に備え、貴重品や1~2日分のお着替え、お薬などの必要最低限の身の回り品を機内にお持ちになることをお勧めします。

現地移動時のお荷物について

●原則的にお一人様あたりスーツケース1つ及びその他の手荷物1つを想定した上で専用車(バス)をご用意しております。

●スーツケース等のお預けになるお荷物のホテル搬出時間は、ホテルやそ

の他の事情により、ホテル出発時刻よりも大幅に早くなる場合がございます。

📌 忘れ物について

●忘れ物をされるお客様が多発しておりますので、ホテル出発・オプションツアーの際等には忘れ物がないようご注意ください。当社では忘れ物捜索及び発送の際等に掛かる通信費などの諸経費を忘れ物捜索に係る手数料として一律5,400円(消費税込み)を請求させていただきます。回収の際に別途回収費が必要となる場合がございます。また、捜索手数料は捜索料及び発送の有無に係らず請求させていただきますので予めご了承ください。尚、紛失物を日本へ送る際並びに日本からお客様宅へ送る際に掛かる送料・梱包代金・保険料・関税は別途お客様のご負担とさせていただきますので予めご了承ください。当社への回収代行はお断りさせていただきます。又、搬送上におけるトラブル等の責任は負いかねます。予めご了承ください。

📌 現地事情・その他について

●地域・場所又は時間帯によりポーター不足のためにポーターサービスを提供出来ない場合、あるいは大幅に時間がかかると予想される場合には、お客様ご自身でお荷物の運搬をお願いする事がございますが、旅行代金の変更はございません。

●お客様の不注意による荷物の紛失や忘れ物等に関し、当社に責任はございません。しかしその捜査や回収などに関し、出来る限り対応いたします。回収費用、運搬費用等に関してはお客様の負担となりますので、御了承ください。

●地域によっては、現地事情によりバス、列車、船、ホテル、レストラン等に冷暖房設備がない場合がございます。

●地域によっては、観光地・ドライブイン等のトイレでチップが必要となる場合がございます。その際はお客様ご自身でお支払ください。

●他のH.I.S.主催のツアーにご参加されるお客様と混乗となる場合がございます。その場合も当コースの添乗員がご案内いたします。

📌 特別な配慮が必要なお客様について

●お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要となる可能性があります。詳細は、「旅行条件書」の「5. 申込条件」を確認のうえ、特別な配慮、措置が必要となる可能性がある方は、ご相談をさせていただきますので、必ずお申し出ください(有料の場合があります)。各コースによっては、観光地において手すりのない階段、石畳のある道路が多かったり、また、長時間の徒歩による観光や、足元の悪い遺跡巡りなどが含まれるものがございます。お客様の身体の状態によっては、身体に大きな負担がかかり、介助が必要となる場合がございます。コースもでございます。詳細については担当者へお問い合わせください。

■日本国籍の方の行き先国別旅券・査証情報

国名	査証要否	パスポート必要残存期間
イタリア共和国(注7)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時90日以上
アイスランド共和国(注1・4)	6ヵ月で3ヵ月以内の滞在は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
イギリス(注5)	6ヵ月未満は査証不要	帰国時まで有効なもの
フランス共和国(注1・6)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
オランダ王国(注1・7)	180日間で90日以内の観光は査証不要	オランダ出国時3ヵ月以上
ベルギー王国(注2・8)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
ドイツ連邦共和国(注9)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
スイス連邦	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
オーストリア(注9)	6ヵ月未満の観光は不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
ハンガリー(注17)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
チェコ共和国(注1・3)	180日間で90日以内の観光は査証不要	チェコ出国時3ヵ月以上
ポーランド共和国(注10)	180日間で90日以内の観光は査証不要	ポーランド出国予定日+3ヵ月以上
スペイン(注9・11)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
モンテネグロ(注12)	最初入国日から6ヵ月で90日以内滞在査証不要	出国時90日以上必要
クロアチア共和国(注5)	180日間で90日以内の観光は査証不要	クロアチア出国時3ヵ月以上

国名	査証要否	パスポート必要残存期間
スロベニア共和国(注18)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
デンマーク王国(注4)	180日間で90日以内の滞在は査証不要	帰国時まで有効なもの。シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上が望ましい
フィンランド共和国(注1・7)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
ロシア連邦(注1)	必要。観光査証の滞在可能日数は29泊30日	ロシア出国時6ヵ月以上
ノルウェー王国(注9)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時90日以上
スウェーデン王国(注9)	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
セルビア共和国(注9・19)	90日以内の観光は査証不要	出国時90日以上
ボスニア・ヘルツェゴビナ(注20)	90日以内の観光は査証不要	出国時3ヵ月以上
アルバニア共和国(注14)	90日以内の滞在は査証不要	入国時6ヵ月以上 ※変更になる場合あり
マケドニア共和国(注7)	3ヵ月以内の滞在は査証不要	出国予定日+3ヵ月以上
コソボ(注16)	3ヵ月以内の滞在は査証不要	入国時3ヵ月以上
ルクセンブルク大公国	180日間で90日以内の観光は査証不要	シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上
マルタ共和国(注13)	6ヵ月で90日以内の観光は査証不要	入国時3ヵ月以上必要。シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上が望ましい

(注1)旅券の未使用査証欄は見開き2頁以上必要。(注2)旅券の未使用査証欄は見開き3頁以上必要。(注3)滞在期間をカバーする海外旅行傷害保険の加入(治療・傷害・死亡各EUR3万以上)が必須。(注4)出国用航空券要。海外旅行保険の加入が望ましい。(注5)出国用航空券、滞在費証明の持参が望ましい。(注6)出国用航空券要。海外旅行保険、滞在費証明持参が望ましい。(注7)出国用航空券が必要。(注8)出国用航空券、宿泊証明、滞在費証明要。海外旅行保険の加入が望ましい。(注9)海外旅行保険の加入が望ましい。(注10)十分な滞在費として、滞在1日につきZL300以上、4日以上は1日につきZL100以上必要。(注11)入国時に往復航空券、滞在費用および滞在目的の証明(日程表、ホテル予約証明書等)が必要。(注12)入国後24時間以内に現地警察署で滞在登録を行う。ホテル宿泊時はホテルが登録を行う。(注13)復路航空券が必要。(注14)入国の際に10ユーロが必要。(注15)入国後24時間以内に現地警察署で滞在登録を行う。ホテル宿泊時はホテルが登録を行う。(注16)入国時に滞在先・期間・目的を証明するもの、滞在費用証明、出国用航空券を持参する。滞在期間をカバーする海外旅行保険が必要(カード保険可)(注17)滞在期間をカバーする海外旅行保険の加入(死亡補償EUR3万以上)が必要。(注18)入国時、出国用航空券、滞在費用証明(1日あたりEUR70相当)の提示を求められる場合あり。海外旅行保険への加入が望ましい(医療費用EUR3万以上)。(注19)出国用航空券、滞在費用(1日あたりEUR50相当)の提示を求められる場合あり。(注20)入国時、出国用航空券、滞在費用証明(クレジットカードの提示可)、海外旅行保険の加入証明書(提示を求められる場合あり)。(2018年1現在「JATANAVI」及び一部大使館からの情報となります)※上記データは予告なく変更となる場合があります。ご旅行前に最新情報を必ずご確認ください。

